

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------|----|--------------|
| ○事業所名 | 子育てステーションこでまり | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年1月5日 | | ～ 2026年1月30日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 24 | (回答者数) 21 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年2月26日 | | ～ 2026年3月5日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 4 | (回答者数) 4 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月13日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 多様なプログラムを設定し、飽きが来ず利用児が楽しく取り組めるようにしている。 | 特性や成長段階、興味やニーズを考え楽しく活動できるよう、また多様な経験ができるよう十分な時間をかけてプログラム内容を検討している。利用児の発達段階に応じて対応できるように準備している。利用児が自分でできたと感じられる機会を作るよう心がけている。 | 新しいプログラムを取り入れ、内容に変化を加える。同一プログラムであっても、利用児の成長を実感できる機会として提供する。 |
| 2 | 小学生のみの受け入れのため、年齢の近い友達との交流が生まれる。各曜日に高学年が在籍しているため、上級生を見て成長することができる。また下級生との関わりの中で上級生としての意識を持つことができる。 | 利用児の特性や性格などを多角的に考慮し、利用児が楽しく通えるよう曜日設定をしている。 | 利用児の要望に応じて曜日変更を受け入れるなど、柔軟に対応していく。 |
| 3 | 安全に活動や運動できる十分な広さのプレイルームがある。 | 複数の活動や遊びの時はパーテーションで部屋を区切り、集中して取り組むことができるようにしている。 | 現在行っている安全点検や備品の点検を継続して行う。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 他の事業所や周辺地域との関わりが少ない。 | 個人情報保護や利用児の安全確保の観点から見て、地域住民を地域住民を招く催しを実施することは難しい。学校終了後の利用時間のため、交流の時間を確保することは困難である。 | 運営会社に変更になり、同じ会社の他の事業所との交流を持てたこともある。今後も連携して交流の機会を作っていく。また、土曜日開所に伴い周辺地域や施設を利用した療育活動を取り入れ、地域との関わりを増やす。 |
| 2 | マニュアル等の保護者の方への周知が不十分である。 | 契約時に水害発生時の災害対策を説明し、避難訓練については通信やライン等でお知らせをしている。しかし、マニュアルを保護者の方が見る機会はなかった。 | マニュアルが見られるよう、玄関等に準備しておく。 |
| 3 | | | |